

## 「羽村市基本構想（素案）」に対する 羽村市長期総合計画審議会の意見

### 1. 羽村市基本構想（素案）」に対する羽村市長期総合計画審議会の意見（概要）

#### ①「成長をはぐくむ」について

- ・ 「子どもたちをすこやかに育む「東京で子育てしやすい」まちを目指す」とあるが、あえて「東京」に鍵かっこをつけており、「東京」でという言葉を入れた意図は何か。
- ・ 「東京都内で」子育てしやすい自治体であるということをPRする意図であると思うが、都内ではなくても、都外でも東京の都心部に近く、子育てしやすい自治体もある中で、「東京都内である」ということが魅力となり得るのかは疑問が残る。
- ・ 「東京の中」という意味であるならば、それが読み取れる表現に変えたほうがよい。「東京で子育てしやすい」という言葉はいろいろな意味で捉えることができるため、もう少し具体化が必要なのではないか。
- ・ 都内であることのメリットがあるのであれば、より前面に押し出してもよいのではないか。
- ・ 「東京で子育てしやすいまち」は、突っ込んだフレーズだと思う。
- ・ 「子育てしやすい」という言葉については、誰にとっての「子育てのしやすさ」なのか。親目線としての育てやすさもあるが、どういう子供に育ててほしいかという希望をもち、子どもをこのように育てるまちを選びたいというのも親心と思うのでキーワードとして取り入れても良いのではないか。
- ・ 「子どもたちの生きる力をはぐくむ」「学び、つながり、活かす」といった項目を見ると、「こういう子供に育てることができる」というアピールが必要となるのではないか。
- ・ 項目の中で順序があると思う。子育てをしている人は親の立場として読むだろう。一番に、「子育てしやすいまちを目指す」を持ってきているが、「子どもたちの生きる力をはぐくむまちを目指す」が先なのか。このあたりの順序性を検討するべき。中には、ひっかかる人もいると思う。

#### ②「くらしを守る」について

- ・ 他のコンセプトと同じくらいの配分（量）でテーマとして取り上げるべきではないか。
- ・ 羽村駅周辺は、羽村駅西口区画整理によりきれいに整備されてきているが、他の地域では、整備から30年以上たった歩道など補修が必要であり、子育てをしやすいまちを進めるのであれば、そのような部分をテーマに入れ、議題としてボリュームを上げるべきではないか。
- ・ 「犯罪や事故のない安全なまちを目指す」とあり、この部分は市民としてはありがたいが、文言から「安心」という単語を除いた理由は何か。安全なまちだと客観的な事実だけで足りてしまい、市民の感情面としては「安心」という言葉の方が伝わりやすい。

#### ③「スマートに暮らす」について

- ・ ごみ問題が重要である。SDGsもあり、最近の報道では、廃プラスチックの再利用など、

ごみの削減についてよく目にする。国も脱炭素に取り組みたいと言っているが、どこまで実現するかは不明である。羽村市も目標を掲げ、手を挙げていかないと、2030年を期限とするSDGsの達成は難しい。もう少し強い表現で、ごみやプラスチックに関する姿勢をどこかに書いてもらいたい。

#### ④全体

- ・ 体系図を見ると全て否定できない言葉であるが、逆に言うと無難であるとも捉えられる。「一歩踏み出す勇気」をうたっているのであれば、この体系の中でも一歩踏み出すような部分があっても良いのではないか。
- ・ 言葉に載せるメッセージがもっと強く出るようにしても良いのではないかと思った。
- ・ 体系図に乗っている言葉はどれも素敵であると感じるが、一つ一つの言葉に具体性を持たせていくことが必要である。
- ・ 5つのコンセプトに優劣がないと説明があったが、各コンセプトの粒度が異なる点と、それらを並列に並べている点に、少し違和感を覚える。例えば、暮らしを守るというのは基盤であり、生活者の安心という意味合いも持つものということであるので、その上で、他のコンセプトが実現されるように思う。
- ・ 対外的に公開するのであれば、コンセプト間の関係性を可視化するような図とした方が良い。

（次ページへ）

⑤その他（具体的な提案）

- 未来を築くコンセプトは重複する文面があり分かりにくいので整理したほうが良い。

生涯のまなびあい

- 子どもを産み育てやすいまち
- 子育てしやすいまち
- 学びと地域との融合
- 情操豊かな社会性ゆたかな学び
- 多種多様な人とのふれあい

ゆたかな暮らし

- 犯罪や事故のない環境の整備
- 災害対策の充実と快適なまちづくり
- いつでもどこでもつながるスマートシティ
- ゼロエミッションと廃棄ゼロ

自分らしく生きる

- 環境資源を生かし資産を再生
- 羽村市が持つ歴史と文化交流
- 健康とスポーツで元気に暮らす

にぎわいのまち

- 人が集い交流をうむまちづくり
- 先端技術や個性溢れる企業誘致
- 商工業を中心に人が集う交流